

2013年度 日高賞 受賞者

長谷川英祐氏

受賞理由

長谷川英祐氏は、動物行動学に限らず生物学全般で見ても、一般向け書籍として多くの部数が出た『働かないアリに意義がある』において、研究の現場における臨場感あふれる記述で、動物の行動研究がどのように進むのかを広い読者に伝えています。長谷川氏の著作のうち人間の社会に関するものには、動物の行動や動物行動学とは離れた話題のものもありますが、この『働かないアリに意義がある』での、行動学・行動生態学の一般社会への普及の成果は高い評価に値するものです。